

市内文化財リストの作成について

文化財保存活用地域計画を作成済みの先行事例の分類を参照し、文献上の文化財を抽出する作業を実施している。令和7年度は『福間町史明治編』を対象として作業を進めている。

分類1	分類2	分類3	分類1	分類2	分類3
有形文化財	建造物	社寺	記念物	遺跡	集落跡
		民家・町家			古墳群
		近代建築			古墳
		近代化遺産			複合遺跡
		近代和風建築			鍛冶遺構
	美術工芸品	絵画			窯跡
		彫刻			祭祀
		工芸品			城館跡
		書跡・典籍			戦跡
		古文書			条里遺跡
		考古資料			寺院・寺院跡
		歴史資料			神社
		※石造物、絵馬・奉額、その他			交通(街道・水運)
					その他
無形文化財	－	工芸技術		名勝地	公園
民俗文化財	有形の民俗文化財	衣服		庭園	
		食文化		橋梁	
		住居		築堤	
		生業		花樹叢生地	
		信仰		鳥獣魚虫棲息地	
		民俗芸能		岩石	
		山車		洞穴	
		民俗工芸		温泉	
				山岳	
				丘陵	
	無形の民俗文化財	食文化		河川	
		住居		展望地点	
		生業		湧水	
		人の一生		動物・植物・地質鉱物	
		信仰		動物	
		社会生活		植物	
		年中行事		地質鉱物	
		民俗芸能			
		民俗工芸			
		民謡			
文化的景観	－	文化的景観			
伝統的建造物群	－	伝統的建造物群			
その他の文化財	－			地名	
				人物	

有形文化財(美術工芸品)

番号	分類3	名称	時代	年代	所在地1	所在地2	所有者・管理団体	員数	内容	文献
1	歴史資料	康申塔	近世		福岡南2	栗島神社			享保年間建立	1
2	彫刻	阿弥陀如来像			中央6	大善寺			三故和尚が奉持した本尊、慈覚大師作。	1
3	彫刻	千手観音坐像			中央6	大善寺			香雪の堂宇朽廃の移設。本堂内。	1
4	歴史資料	英霊祠堂			中央6	大善寺			戦没者慰霊堂	1
5	彫刻	釈迦如来像	近世		緑町(旧中町)	西福間			露座。元禄15年に庄村氏祖先建立を大正5年に移設。	1
6	歴史資料	過去帳(正蓮寺)	中世	1505～	四角区	正蓮寺			宗像郡内最古の過去帳。永正2年～。	1
7	彫刻	阿弥陀仏の座像			四角区	正蓮寺			乾漆	1
8	歴史資料	井原市右衛門墓	近世		四角区	正蓮寺			墓碑。安政元年没27才。	1
9	歴史資料	累代正蓮寺の墓所			四角区	正蓮寺			第11代学僧勸学玄雄和上墓碑ほか 軟質砂岩、文字不明。大きい1基は伝河津新	1
10	歴史資料	宝篋印塔(2基)	中世		四角区	正蓮寺			2 四郎隆業の墓。	1
11	彫刻	三宝荒神			本町区	金剛院			行基の作？	1
12	金剛院御縁起				旦の原				本町区金剛院の縁起。旦の原織田盛次氏宅に	1
13	歴史資料	芭蕉塚			本町区	宗像宮			保管。	1

記念物（遺跡）

番号	分類3	名称	時代	年代	所在地1	所在地2	所有者・管理者	管理団体	員数	内容	文献
1	神社	諏訪神社			大字なし	西福岡					1、2
2	神社	亀山神社			四角区						1
3	古墳	亀山古墳	古墳		四角区						1
4	城館跡	亀山城	中世		四角区						1
5	神社	小鳥神社			昭和1・2区						1
6	神社	八竜神社			福岡南4						1
7	神社	栗島神社			福岡南2						1
8	寺院	山伏堂			福岡南2	栗島神社				熊野権現勧請由来あり	1
9	寺院	宗像新四国八十一番札所			福岡南2	栗島神社				浄土宗鎮西派	1
10	寺院	大善寺			中央6						1
11	寺院	宗像新四国西部十七番札所（薬師堂）			中央6	大善寺					1
12	寺院	妙圓寺	明治	1879	緑町（旧中町）	西福岡				日蓮宗。明治12年、教導職託補谷田義達師開基。庄村氏ら帰依。	1
13	寺院	正蓮寺	中世	1520	四角区					浄土真宗西派。永正17年（1520）願正開基。現本堂は明治18年3月建立。	1
14	寺院	金剛院			本町区					福満山。小祠で通称「荒神様」	1
15	神社	宗像宮			本町区					宗像宮祠。	1
16	神社	弁財天社			本町区	宗像宮					1
17	寺院	南町薬師堂（宗像四国第18番札所）			南町区					本尊薬師如来。88の石像。浄土三部鈔典一字一石の塔。文政四年建立修行大師立像、成田不動明王立像（昭和10建立）など。	1
18	寺院	地藏堂			緑町					地藏尊、庚申尊を祀る。修行大師立像。十三仏如来像。	1
19	寺院	緑町地藏堂（宗像四国19番札所）			緑町					本尊地藏菩薩。十三仏如来像等室祠。	1
20	神社	弁財天社、恵比須社			緑町区					4基の石造りの祠。	1
21	寺院	観音堂（宗像四国第9番札所）			本町区					本尊観世音菩薩。自然石の碑、庚申尊像、十三仏如来等の堂。	1
22	神社	久留尊様（伊弉那岐命）			昭和2区					小さな祠。一納骨堂に	1

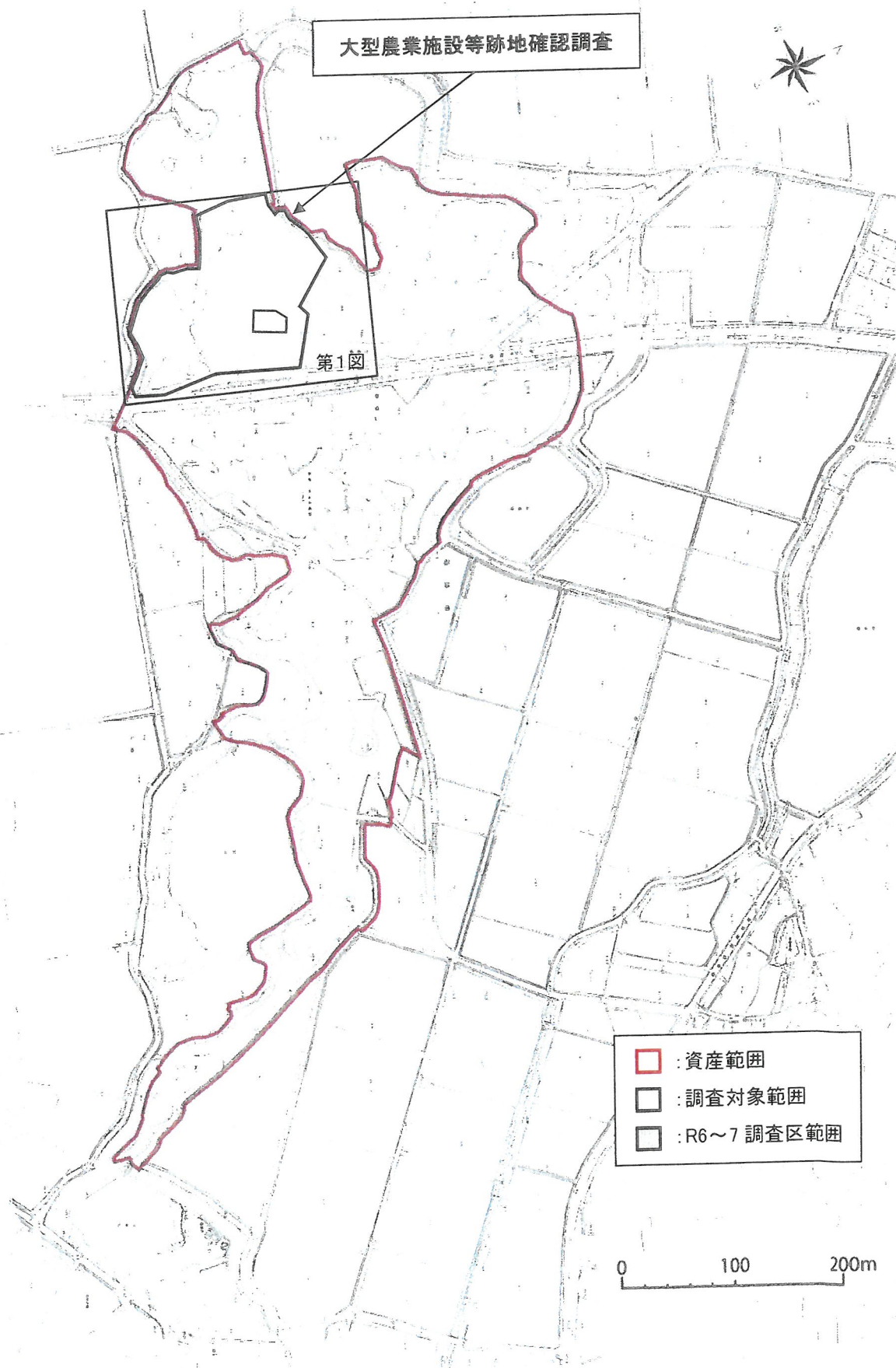
新原・奴山古墳群（国史跡 津屋崎古墳群）令和8年度事業予定表

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
整備 (災害復旧)	◆新原・奴山39～43号墳 (実施設計等)	入札	1工区 実施設計 (地形測量・地盤調査含む)										
	◆生家大塚古墳 (実施設計等、復旧工事)	入札	実施設計 (測量含む) 7/31										
調査 (災害復旧)	◆新原・奴山39～43号墳	新原・奴山39～43号墳確認調査											
	◆生家大塚古墳	●県・九歴協議 ●九歴職員派遣											
史跡公有化	◆山林・宅地	移転交渉継続											
維持管理	◆草刈清掃												
	◆竹林・樹林整理												
公開活用	◆新原・奴山古墳群												
	◆歴史資料館												

※世界遺産保存活用協議会事業を除く。

調査について

●大型農業施設等跡地 確認調査



大型農業施設等跡地 確認調査の概要

●令和6年度までの発掘調査

大型農業施設等跡地の広場整備及び園路整備設計の事前調査として、跡地全体の地下遺構把握を目的に発掘調査を実施している。調査内容は、記録保存調査後に消滅した5・6号墳(旧奴山33・34)の残存状況確認、9～12号墳の規模等確認、南東側丘陵地の遺構分布確認、旧地形の確認である。

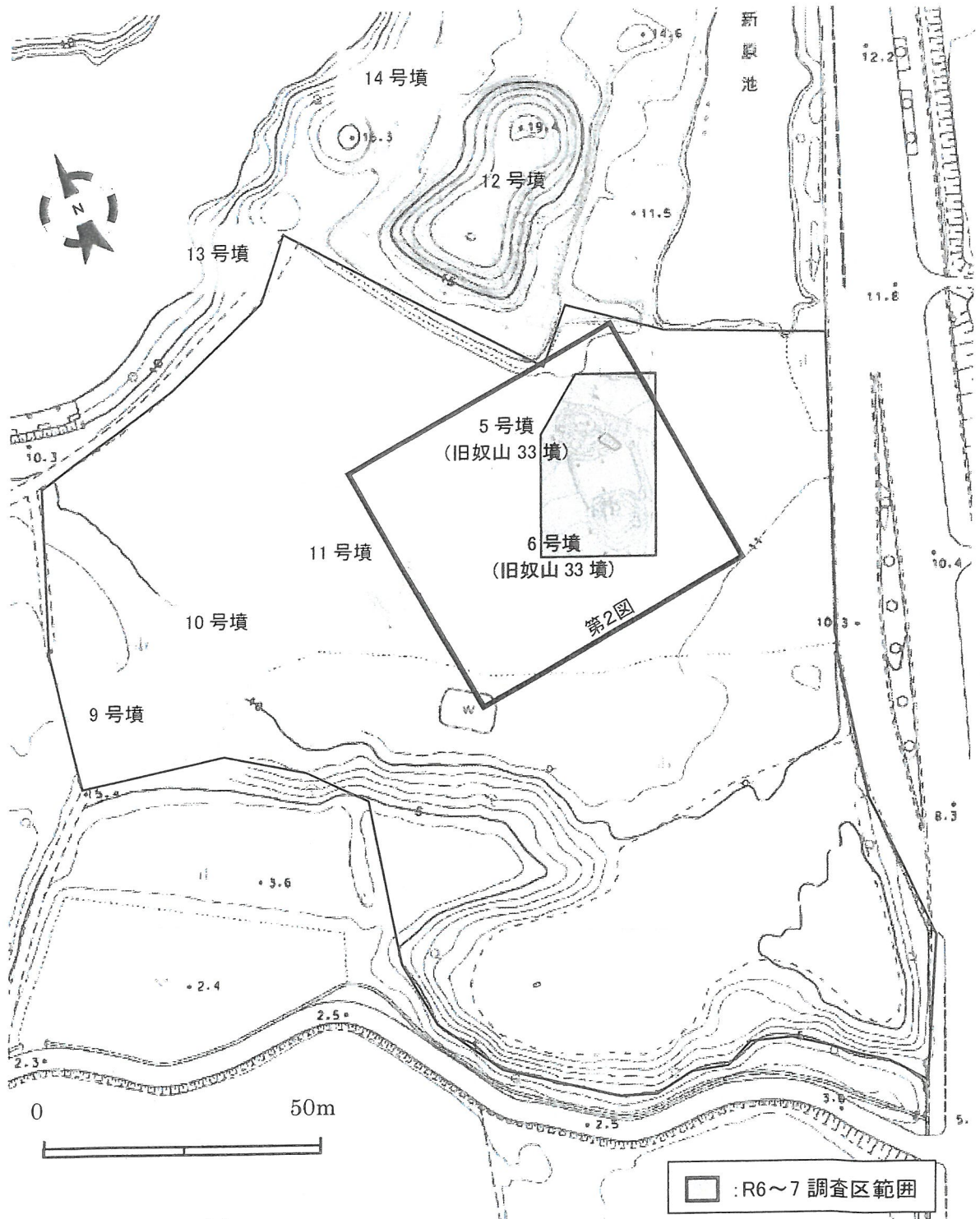
令和6年度の調査では、昭和55(1980)年の調査記録をもとに5・6号墳の存在した範囲の表土を取り除き、2基とも石室と墓道の一部が残存することを確認した。また、5号墳の調査では、昭和55年当時の調査範囲に墓道の未発掘部分を検出した。

●令和7年度の発掘調査

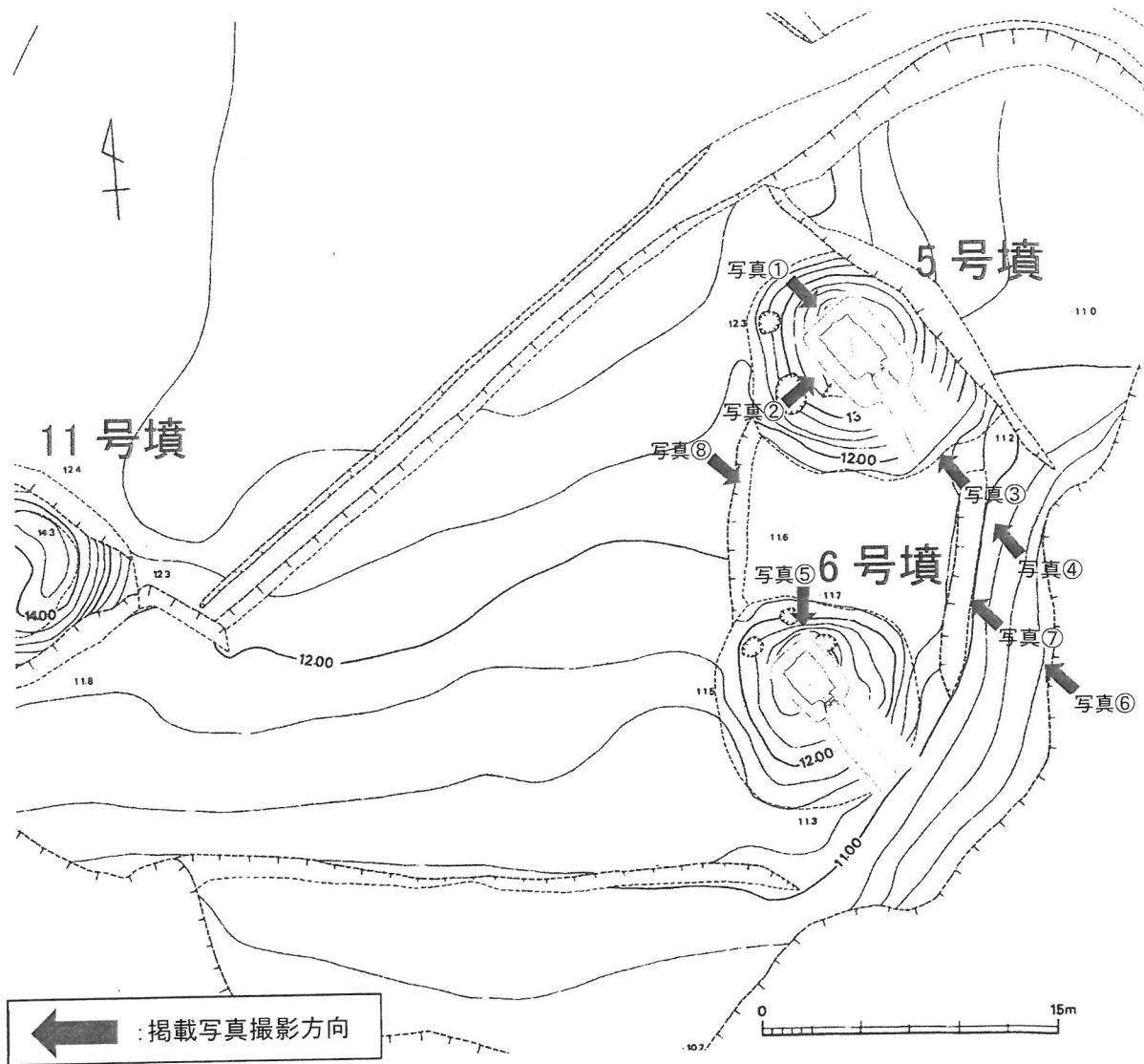
前年度に引き続き5・6号墳の再発掘調査を進めた。石室内の流入土砂を除去し、遺構の残存状況の確認作業を実施した。5号墳石室は、右側壁と墓抗の一部及び墓道が残存していた。墓道未発掘部分の調査では、遺物の出土はなかったものの、土層観察の結果、追葬が行われたと推測される。6号墳石室は、左右側壁及び奥壁、玄門部、墓道の一部が残存していた。また、2基の古墳間に古墳築造時の地山整形等に関わる溝を検出した。調査は、各遺構を掘り上げた後に写真及び図面作成するとともに、墓道埋土の自然科学分析と調査区空中写真撮影実施する。なお、遺構の埋め戻しは、土嚢等で遺構の養生を行いながら実施する予定である。

【福岡県文化財保護課・九州歴史資料館との協議内容】

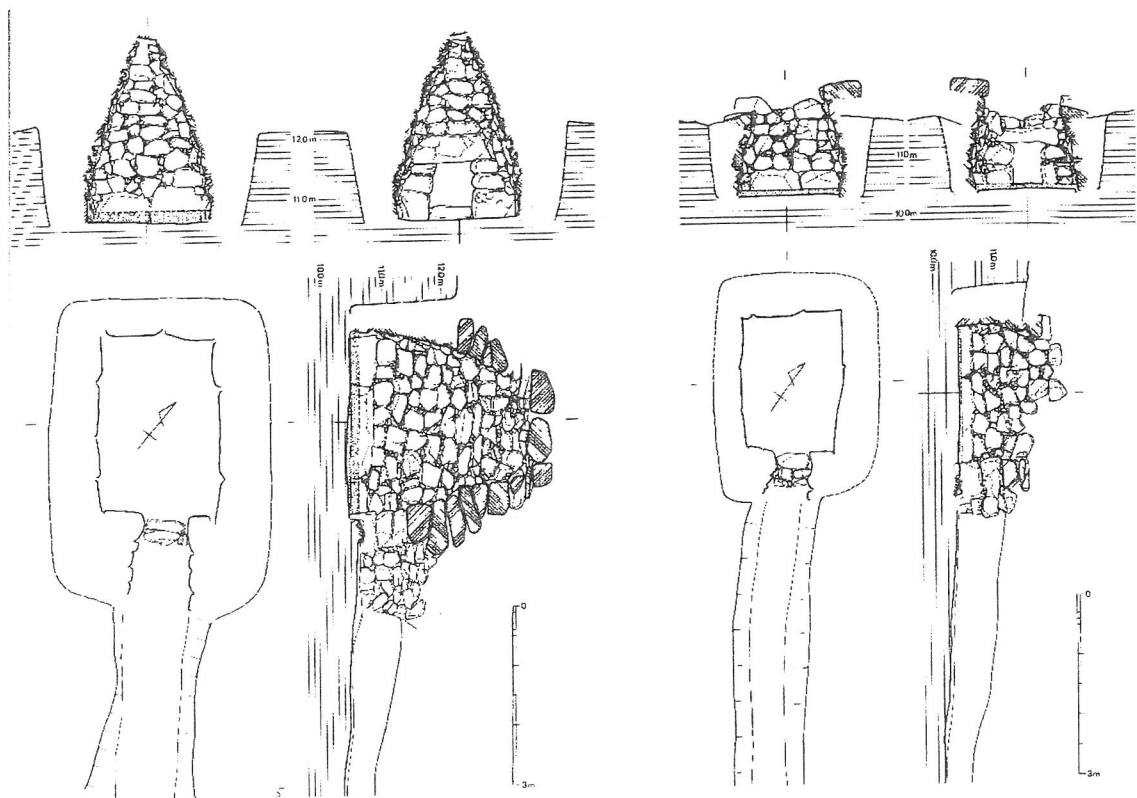
- 5・6号墳は、昭和50年代に福岡県による記録保存調査を実施済みである。今回の再調査では、古墳及び周辺遺構について土層観察用畔を残しつつ全て発掘する。
- 5・6号墳の埋め戻しは、残存する石室等遺構の養生を施した上で実施する。



第1図 大型農業施設等跡地確認調査 位置図



第2図 5号墳・6号墳測量図(昭和55年)



第3図 5号墳石室(昭和55年)

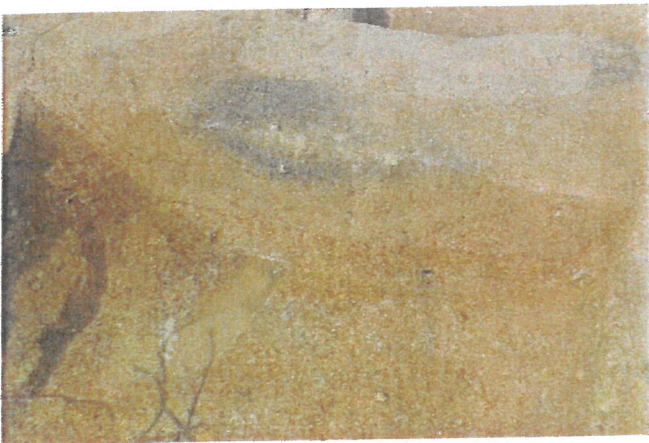
第4図 6号墳石室(昭和55年)



写真① 5号墳石室 残存状況(南から)



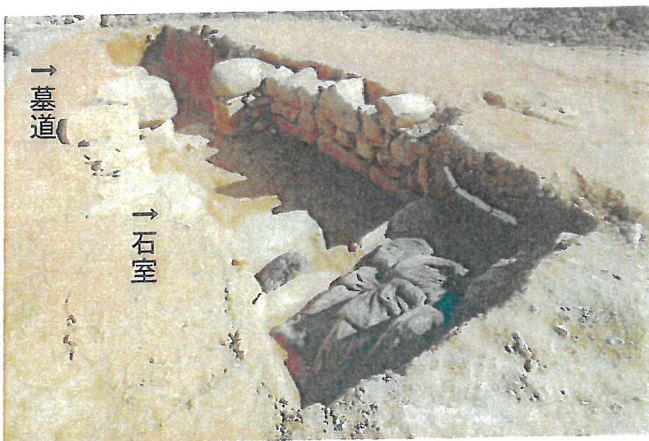
写真② 5号墳石室 床面付近掘削状況(西から)



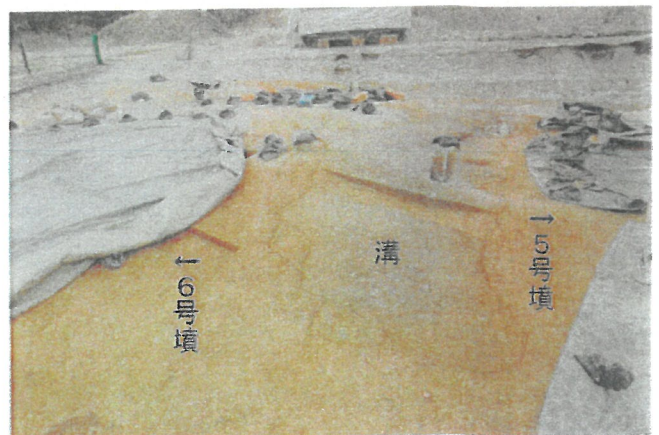
写真③ 5号墳墓道 土層断面その1(南東から)



写真④ 5号墳墓道 土層断面その2(南東から)



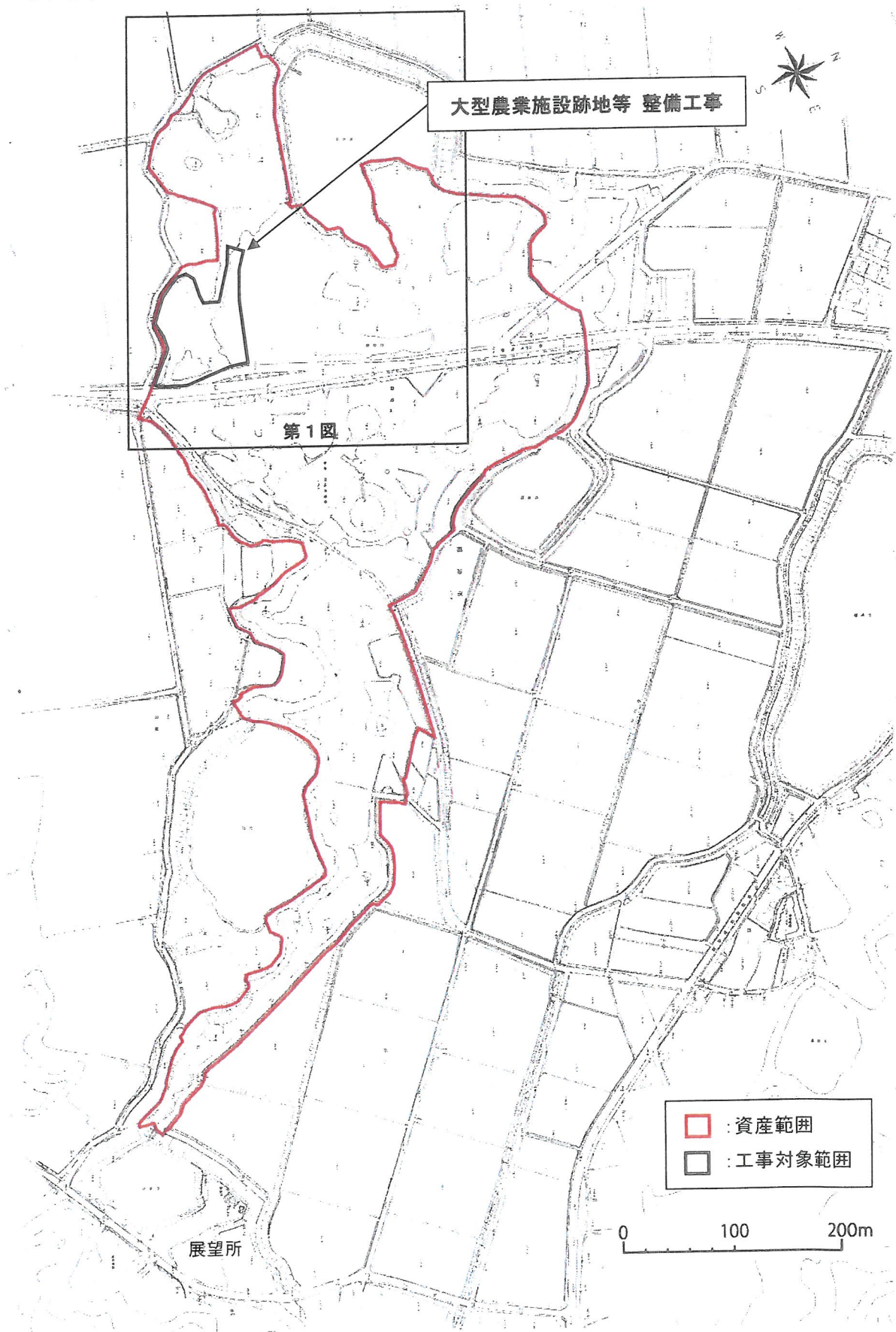
写真⑤ 6号墳石室 残存状況(北から)



写真⑥ 5・6号墳間の溝 検出等状況(南東から)

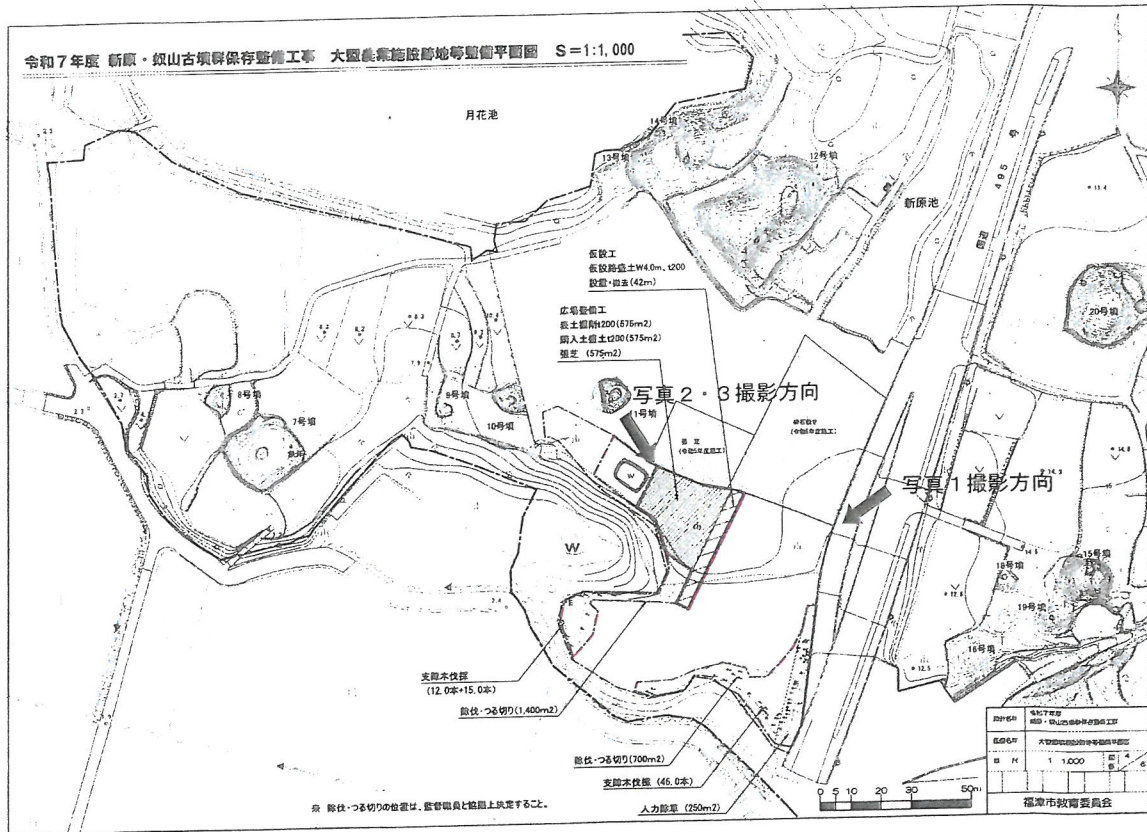
整備事業について

●大型農業施設跡地等 整備工事



大型農業施設跡地等整備

公有化事業に伴い大型農業施設等を撤去した。この跡地及び周辺において広場整備を進めている。令和7年度は、部分的な張芝と樹林整理を実施した。



第1図 実施設計図



写真1 現況（北東から撮影）



写真2 施工前（北西から撮影）



写真3 施工後（北西から撮影）

災害復旧事業について

●令和7年8月の大雨による津屋崎古墳群の被災について

線状降水帯に伴う令和7年8月9日から11日にかけての大雨により津屋崎古墳群に含まれる新原・奴山古墳群及び生家大塚古墳で土砂崩落が発生した。8月12日に被災を確認し、福岡県文化財保護課に連絡。現地確認及び協議を行い、8月20日に文化財き損届を提出した。

○新原・奴山古墳群

30号墳の後円部が崩落。崩落部分は令和2～3年度に施工した保護盛土。

34号墳の墳丘保護盛土（開口部：真砂土）が崩落。

39～43号墳の墳丘及び周辺地形が崩落。

25～30号墳付近の周辺地形が崩落。

その他 古墳群台地の周辺地形が複数箇所崩落。

展望所～遊歩道が崩落（史跡地外）。

○生家大塚古墳

前方部の残存部が崩落。平成26年度保存修理箇所を含む急斜面。

前方部～後円部にかけての崩落や亀裂。

<現在の措置>

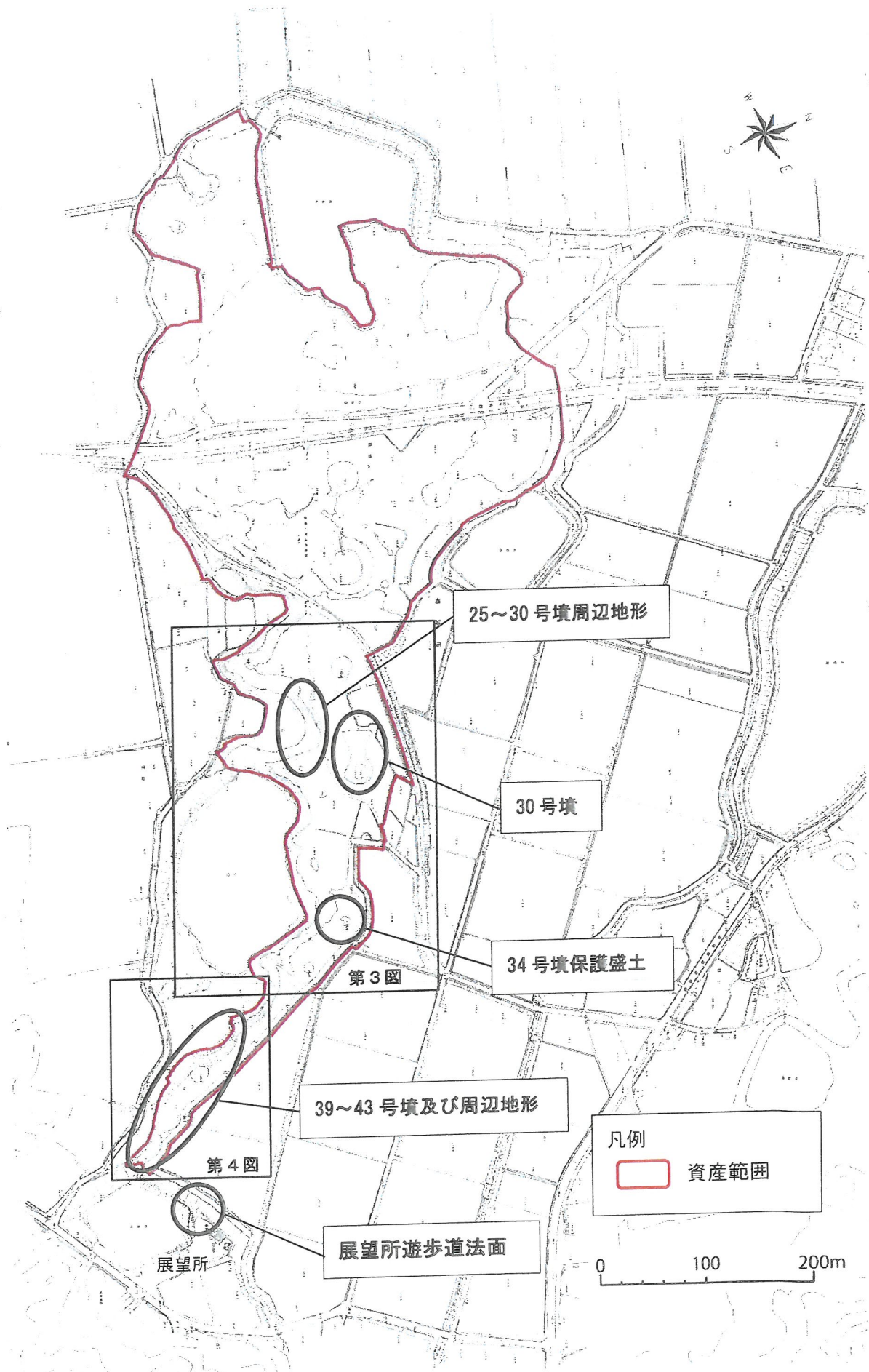
ロープ等で崩落部への接近を規制する安全対策を施している。今後の降雨によってさらなる墳丘の崩落を生じないための対策として、防水シートや土嚢等を適宜用い応急措置を行い、災害復旧工事に備えている。

【被災後の経過】

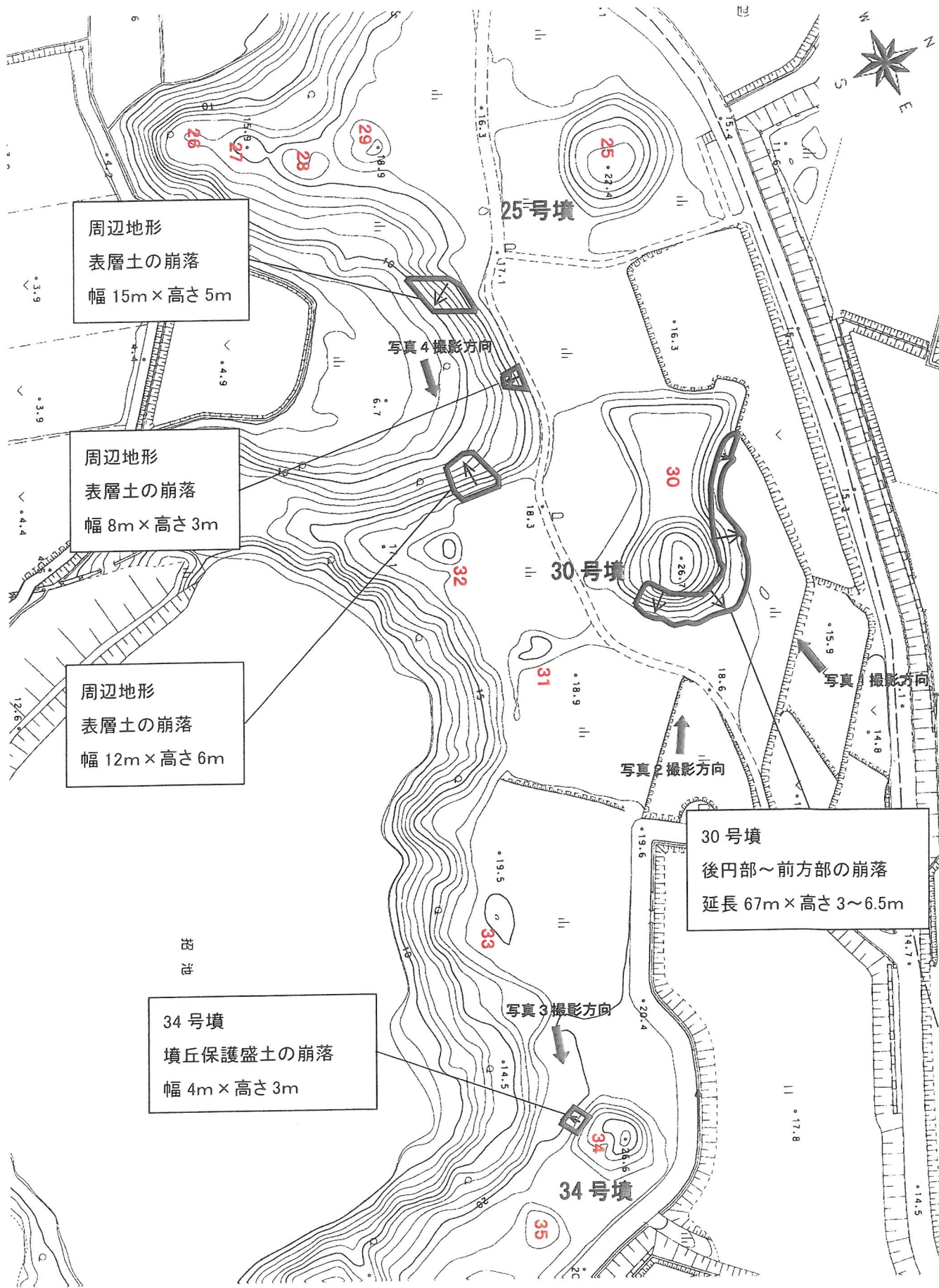
令和7年	8月11日	災害発生
	8月12日	現地確認
	8月13日	新原・奴山40号墳隣接地の土地所有者と協議 伏原池堤防崩落（展望所～遊歩道）について農林水産課と協議
	8月14日	生家大塚古墳隣接地の土地所有者と協議 福岡県文化財保護課に文化財の被害状況を報告
	8月15日	福岡県文化財保護課、九州歴史資料館、福岡県世界遺産室と現地 協議被災状況の確認、古墳と地形の復旧方針を検討
	8月20日	福岡県教育庁文化財保護課長の現地視察
	9月10日	文化庁整備部門小野調査官の現地確認
令和8年	1月16日	国指定史跡「津屋崎古墳群」整備指導委員会開催



第1図 津屋崎古墳群分布図



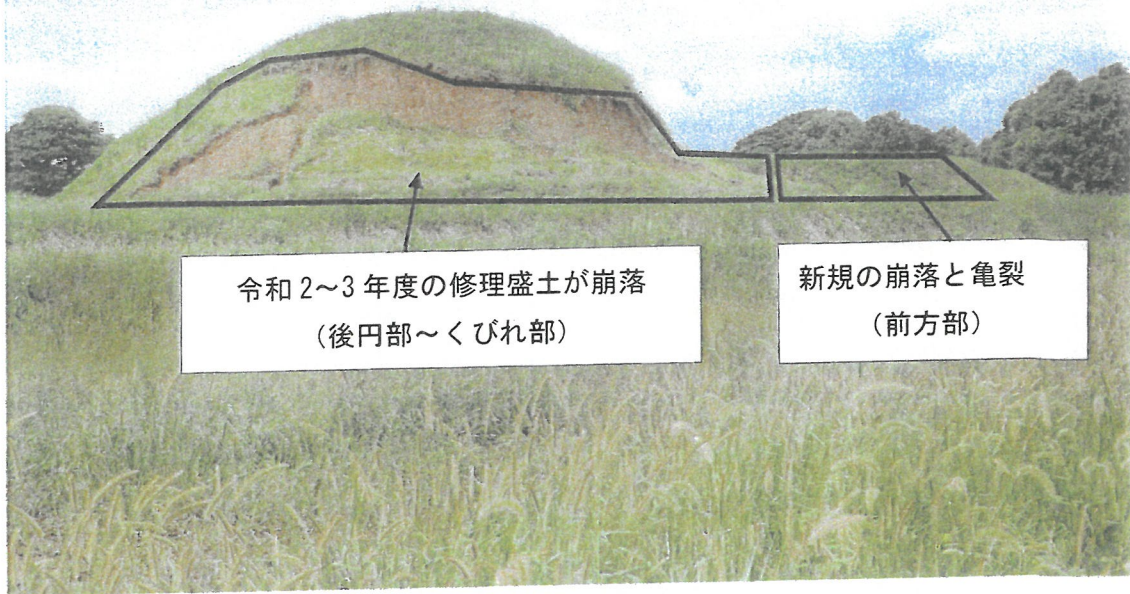
第2図 新原・奴山古墳群 被災箇所



第3図 被災箇所詳細図

30号墳

- 被災規模：延長67m，高さ3～6.5m
- 応急措置：防水シート等で保護する。
- 復旧方針：土壌改良等の現代工法を一部に取り入れた工事で墳丘を復旧する。



令和2～3年度の修理盛土が崩落
(後円部～くびれ部)

新規の崩落と亀裂
(前方部)

写真1 新原・奴山30号墳(東から撮影)



写真2 新原・奴山30号墳(南東から撮影)

34号墳

- 被災規模：幅4m，高さ3m
- 応急措置：防水シート等で保護する。
- 復旧方針：崩落土砂を使用した土嚢積みで復旧する。市単費で対応済み。



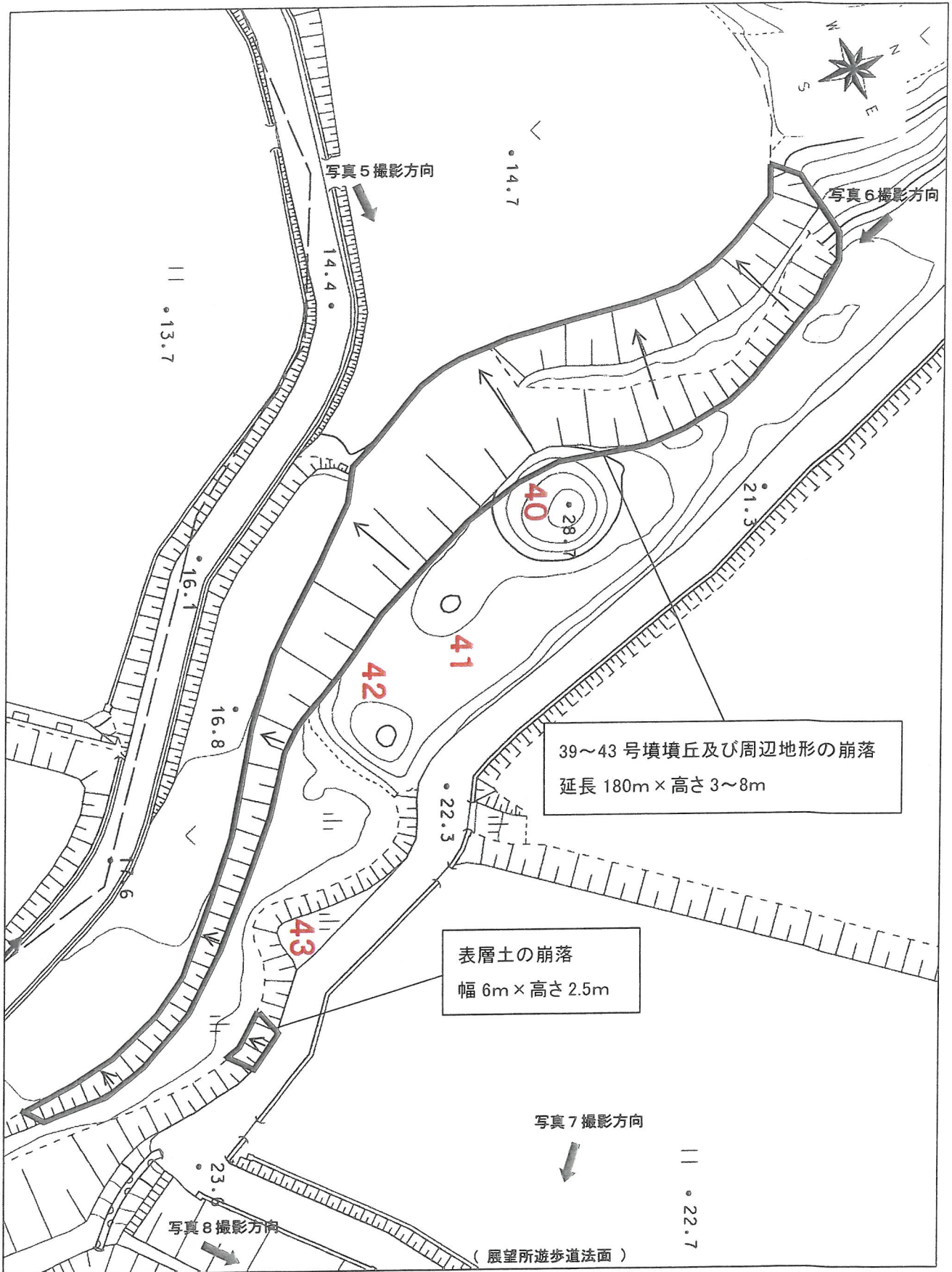
写真3 新原・奴山34号墳（西から撮影）

25～30号墳周辺地形

- 被災規模：12m，高さ6m 計3箇所
- 応急措置：適宜シート等で保護する。
- 復旧方針：法面を補強して緑化する復旧工事を行う。



写真4 新原・奴山25～30号墳周辺地形（西から撮影）



第4図 被災箇所詳細図

39～43号墳墳丘及び周辺地形

- 被災規模：延長180m、高さ3～8m
- 応急措置：防水シート等で保護する。
- 復旧方針：鋼製カゴ枠や補強土壁工法等によって地形を復旧しつつ、古墳墳丘を盛土工事で復旧する。

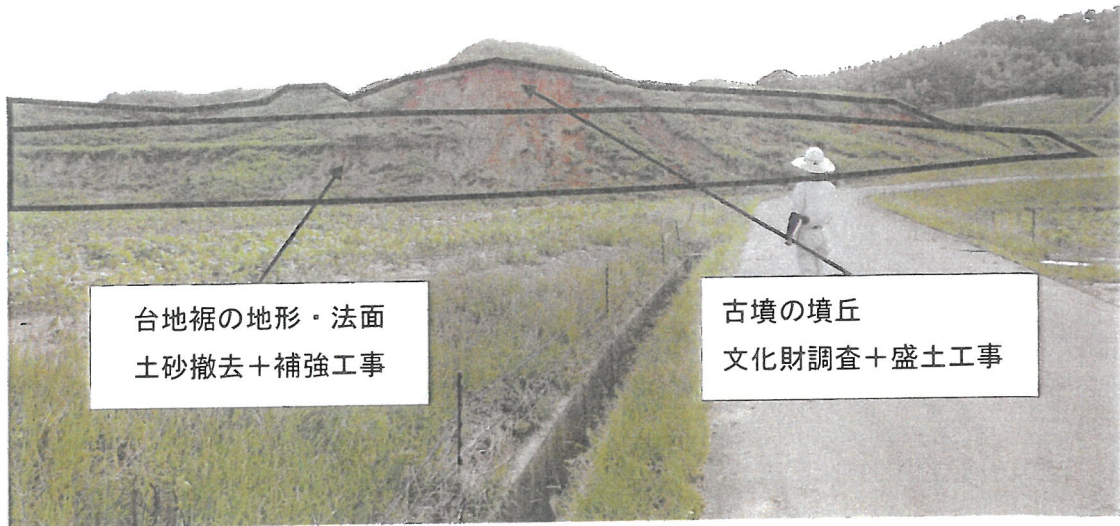


写真5 新原・奴山39～43号墳（西から撮影）



写真6 新原・奴山39～43号墳（北西から撮影）※隣接地に土砂流入

展望所遊歩道法面

- 被災規模：幅 12m, 高さ 5m
- 応急措置：遊歩道側に安全対策（ロープ柵＋セーフティコーン設置）
- 復旧方針：農林水産課が復旧する。史跡地外。

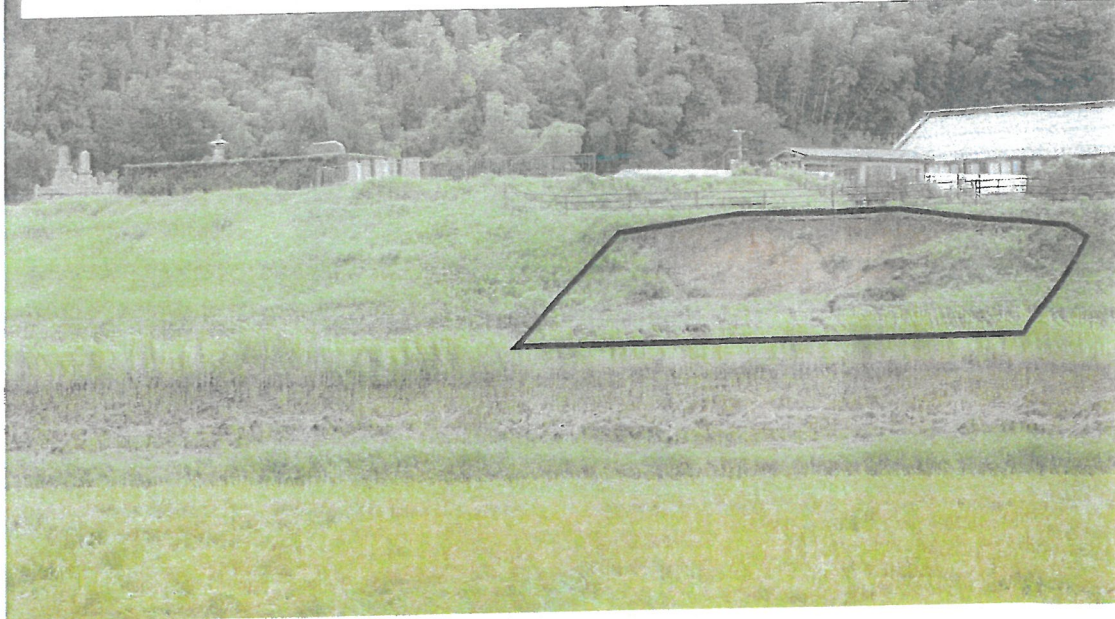
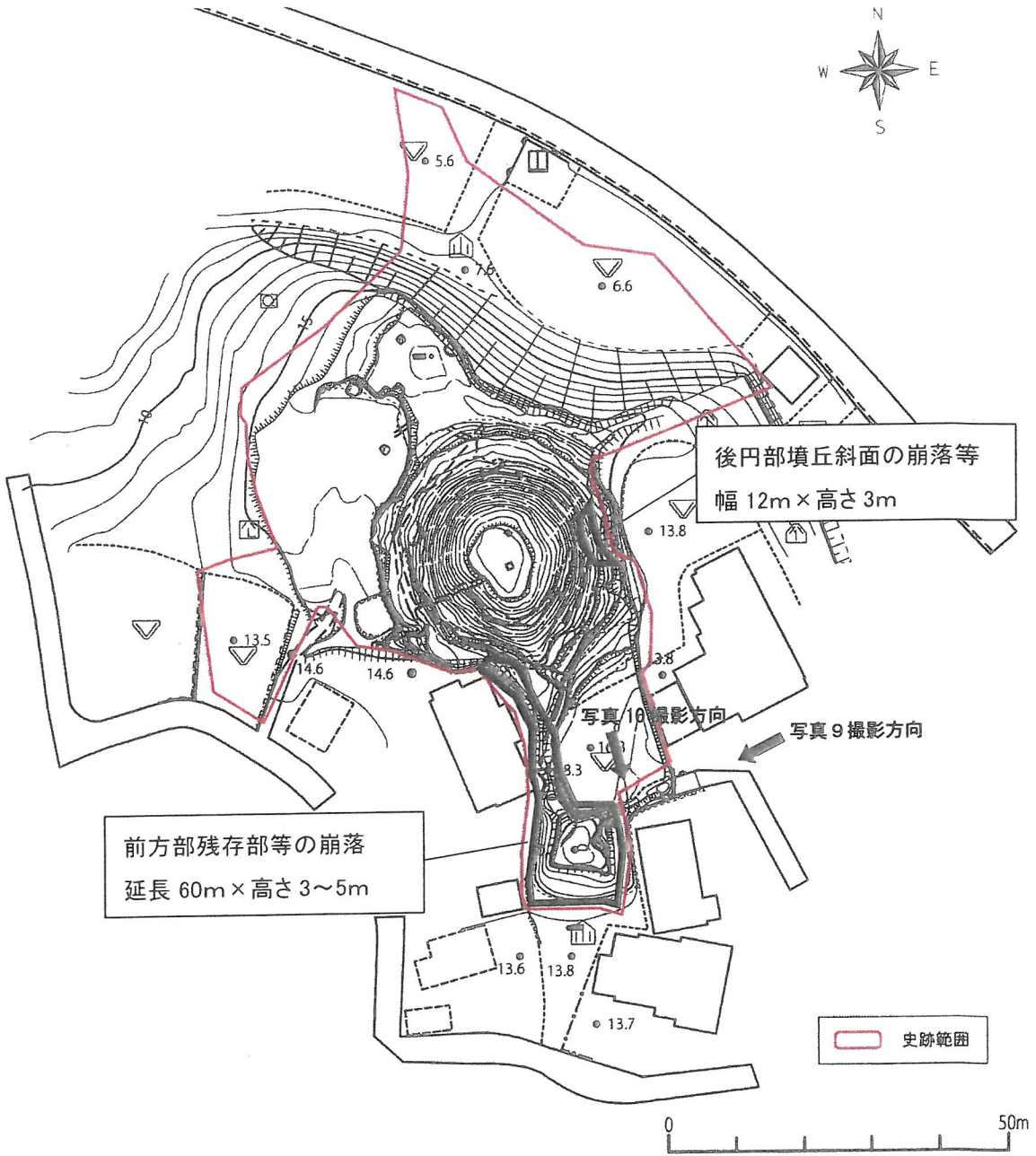


写真7 展望所遊歩道法面（北西から撮影）



写真8 展望所遊歩道法面（南西から撮影）



第5図 生家大塚古墳 被災箇所

- 被災規模：幅（長さ）60m, 高さ5m（墳丘法面崩落＋土砂崩落） 他1箇所
- 応急措置：防水シート等で保護する。
- 復旧方針：法面を補強して緑化する復旧工事を行う。

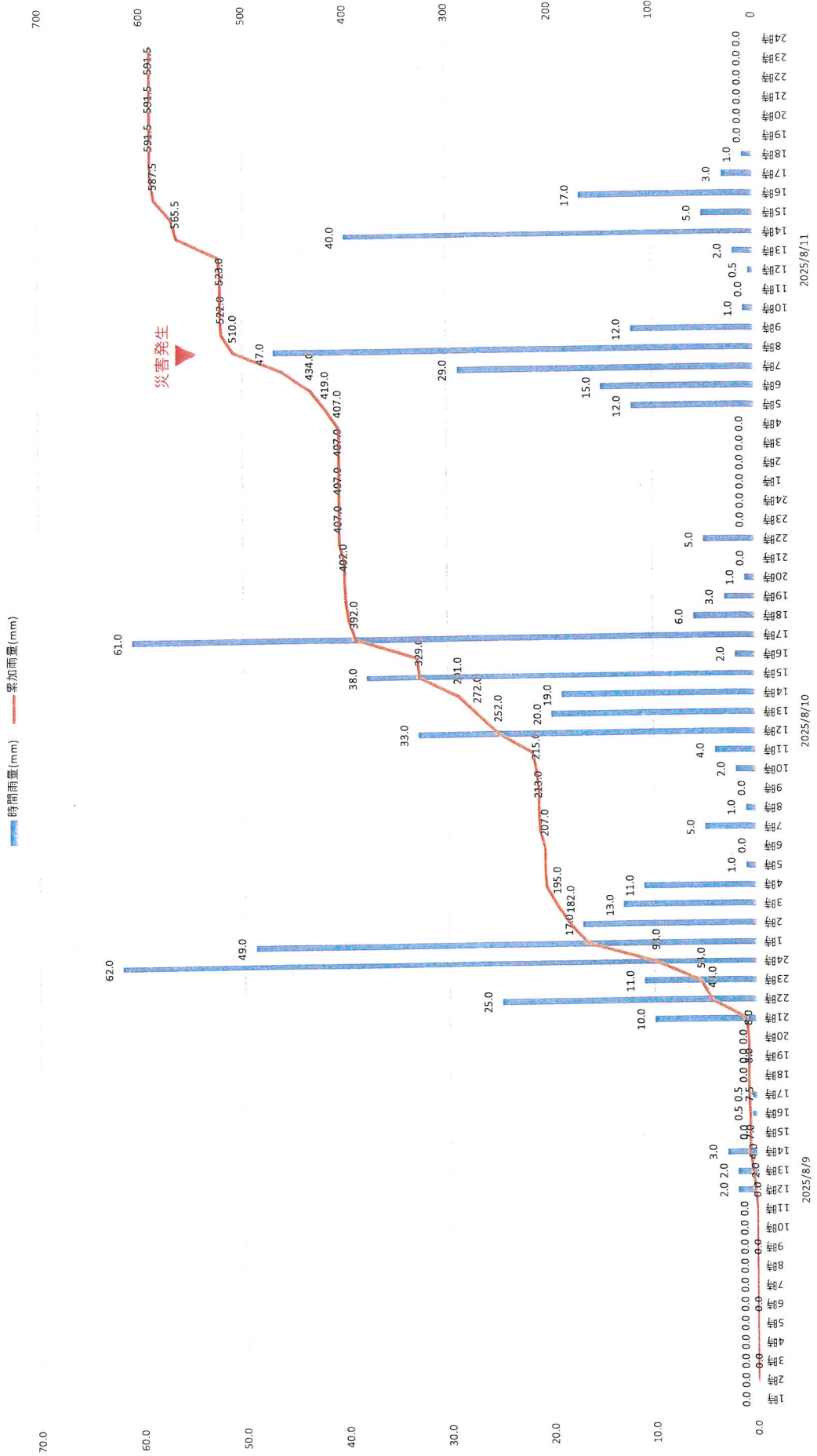


写真9 前方部（東から撮影）



写真10 前方部（北から撮影）※隣接地に土砂流入

R7.8.9~8.11にかけての降雨量 (津屋崎)



第6図 降雨量データ

国指定史跡津屋崎古墳群災害復旧事業（調整中）

	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度			令和12年度											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
39～43号墳及び地形	2/15案件決定（図庫・災害）一環区																										
発掘調査	発掘調査																										
設計等	1工区 実施設計（測量・地盤調査含む）																										
監理	2工区 実施設計																										
工事	1工区 監理 1工区 工事																										
土地鑑定	土地鑑定																										
農地一時転用手続	農地一時転用																										
借地	借地																										
史跡境界標復旧																											
整備指針委員会																											
専門家指導																											
文化庁指導																											
福岡県指導																											
九座指導																											
生家大塚古墳																											
発掘調査	発掘調査																										
設計監理等	設計（測量含む） 監理 工事																										
工事																											
福岡県指導																											
九座指導																											
30号墳																											
発掘調査	発掘調査																										
設計	1工区 実施設計（測量含む）																										
監理	2工区 実施設計																										
工事	1工区 監理 1工区 工事																										
整備指針委員会																											
専門家指導																											
文化庁指導																											
福岡県指導																											
九座指導																											
25～30号墳周辺地形																											
発掘調査	発掘調査																										
設計監理	設計 監理 工事																										
工事																											
九座指導																											

国指定史跡津屋崎古墳群災害復旧事業年次計画（調整中）

公有化について

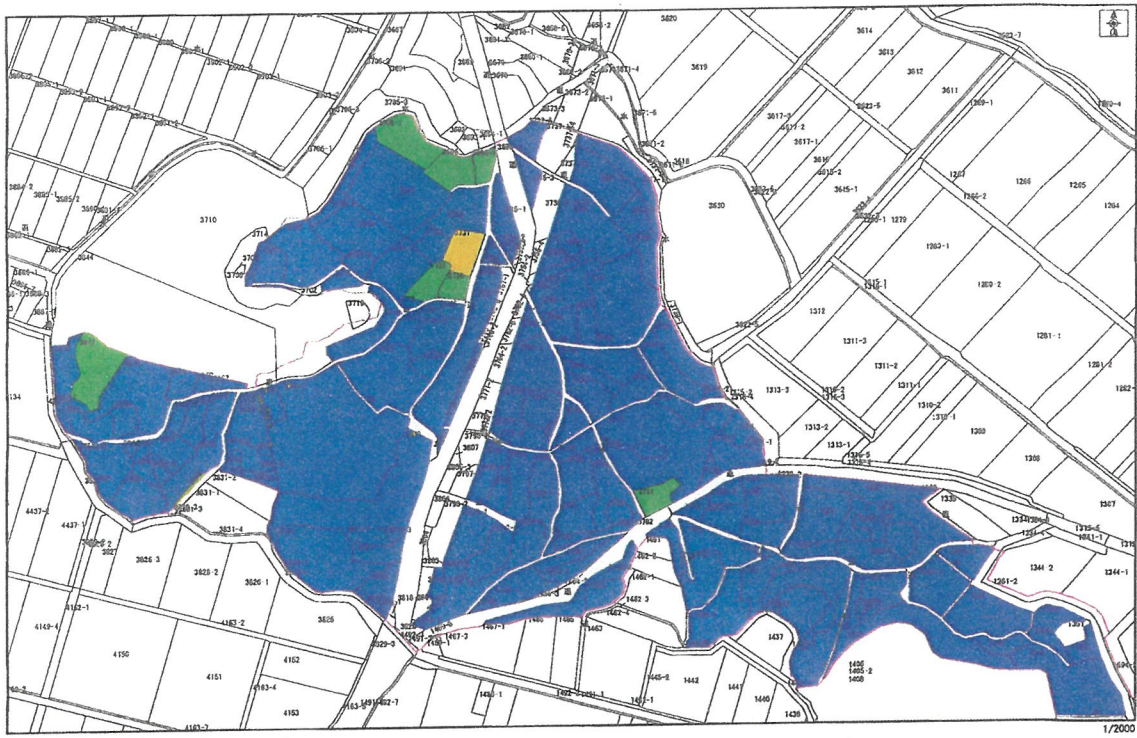


建築物等の解体撤去 令和6年着手前（南東から）

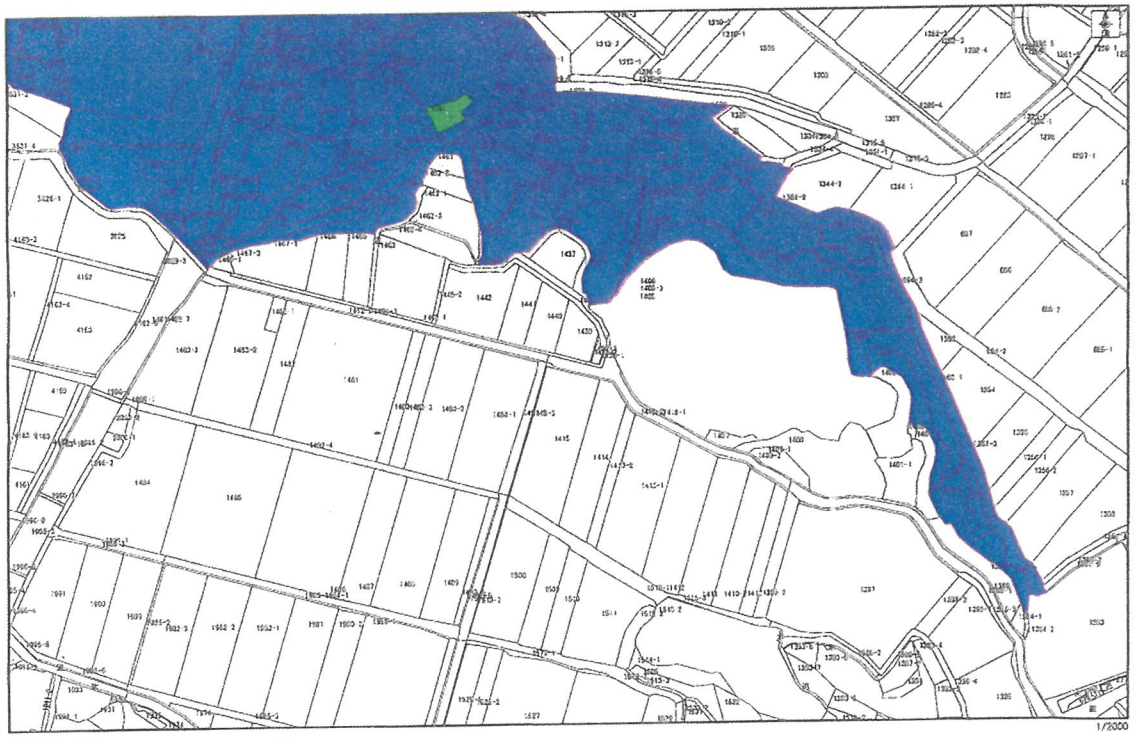


建築物等の解体撤去 令和7年完了後（南東から）

新原・奴山古墳群公有化図面（2025年）



凡例 ● R6年までに公有化が完了した土地 ● R7年中に公有化が完了した土地 ● 公有化予定地



凡例 ● R6年までに公有化が完了した土地 ● R7年中に公有化が完了した土地 ● 公有化予定地

令和7年度 福津市世界遺産関連行事（事業報告）

<神宿る島宗像沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会>

- 世界遺産楽習帳の配布
 - ・世界遺産楽習帳（環境学習編）小学4年生 844名へ配布
 - ・世界遺産楽習帳（地理歴史編）小学5年生 841名へ配布
- 世界遺産 海と神秘のカードラリー（7/21～11/30）
 - ・福津市内配布枚数 合計7,885枚
 - （市内5ヵ所にて配布6,615枚+その他体験による配布1,270枚）
- 沖ノ島検定上級検定
 - ・8/22（海の道むなかた館）と8/23（福津市立図書館）にて検定試験実施
 - ・受験者総数27名 うち合格者8名
- 世界遺産&宗像・沖ノ島講座（福岡アジア美術館あじびホール）
9/23（火・祝日）
 - ・講演とパネルディスカッション
 - ・参加者 47名
- 特別公開講座 福岡×新潟連携企画 世界遺産「佐渡島の金山」の価値と魅力 9/7（日）
 - ・海の道むなかた館にて、講演とパネル展
 - ・参加者47名
- 公開講座（10月～2月）
 - ・海の道むなかた館にて全5回開催
 - ・参加者 延べ218名
 - （第1回48名、第2回63名、第3回39名、第4回28名、第5回40名）
- 北海道・北東北の縄文遺跡群コラボ企画「ふくおか学び体験フェア」（アクロス福岡）11/15（土）・16（日）
 - ・福岡ブース体験者456名 鏡鑄造体験 70名
- 北海道・北東北の縄文遺産群コラボ企画「福岡フォーラム」（アクロス福岡）
11/16（日）
 - ・講演と意見交換
 - ・参加者250名
- 特別研究事業「国際検討会」（メルキュール宗像）11/29（土）・30（日）
 - ・「宗像における祭祀・信仰の歴史的変遷の世界的意義」

- 令和7年度 専門家会議
 - ・第1回 令和7年6月4日(水) 開催
 - ・第2回 令和8年3月4日(水) 開催

<福津市>

- 令和7年度 津屋崎古墳群整備指導委員会
 - ・第1回 令和7年8月1日(金) 開催
 - ・第2回 令和8年1月16日(金) 開催

- 花いっぱい事業
 - ・令和7年5月 勝浦郷づくり協議会と合同での菜の花種取り
 - ・令和7年7月 〃 コスモス種まき
 - ・令和7年11月 〃 及び希望団体での菜の花の種まき

- 古墳まつり開催
 - ・令和8年3月8日(日)
 - ・主催は福津市観光協会

- 古墳見学対応
 - ・宗像市と福津市の小学校世界遺産学習や、市外小学校の社会科見学、まちづくり出前講座として、15回対応。

- 福津市複合文化センター歴史資料館企画展
 - ・「新原・奴山古墳群と古環境」 R8.1.29～2/23

- キューヘンゆのか祭(キューヘン)世界遺産ブース出展 10/26(日)
 - ・パネル展示、勾玉作り体験(100名参加)、VR体験(5名)